

令和元年台風第 19 号の
被害状況等中間報告書
(12 月 31 日現在)

令和 2 年 1 月 31 日
函南町総務部総務課

目 次

I 台風第19号の概況	
1 気象の概況	… 1
2 降雨の状況	… 2
3 河川水位の状況	… 3
II 被害の状況	
1 人的被害	… 5
2 物的被害	… 5
III 災害応急対応の状況	
1 時系列の経過	… 9
2 避難所受入状況	… 10
3 排水機場稼働状況	… 11
4 排水ポンプ車等稼働状況	… 11
5 消防団活動状況	… 11
6 田方北消防署活動状況	… 11
IV 緊急・復旧支援の状況	
1 住家等被害調査	… 12
2 災害ボランティア本部	… 13
3 断水地域支援状況	… 14
4 健康支援（被災者の電話、窓口対応）	… 14
5 健康福祉ニーズ調査訪問	… 14
6 消毒用消石灰の配布	… 14
7 災害発生廃棄物の対応	… 14
8 断水に伴う給水活動	… 15
9 寄付金	… 16
10 見舞金	… 16
11 支援物資	… 16
V 国の支援等	
1 災害救助法の適用	… 17
2 災害救助法に基づく応急救助	… 17
3 被災者生活再建支援法の適用	… 17
4 被災者生活再建支援法に基づく支援内容	… 18
5 災害弔慰金支給法に基づく災害援護資金の貸付け内容	… 18
6 函南町災害弔慰金支給条例に基づく災害見舞金の支給内容	… 18
7 激甚災害法による激甚災害指定	… 18
8 国土交通省の支援	… 18
9 陸上自衛隊の支援	… 19
10 静岡県の支援	… 19
11 活動毎の支援	… 20
12 静岡県災害対策士業連絡会の支援	… 21

I 台風第19号の概況

1 気象の状況（静岡地方気象台「静岡県気象速報」）

10月6日（日）に南鳥島近海で発生した台風第19号は、マリアナ諸島を西に進みながら、10月7日（月）には大型で猛烈な台風となった。

小笠原近海を北北西に進み、10月12日（土）には北よりに進路を変えて東海道沖を北北東に進んだ。10月12日（土）19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した後、関東地方を通過し、13日未明に東北地方の東海上に抜けた。
(以上、速報解析による)。

静岡県では、台風の接近の影響により、10月11日（金）夜遅くから強風となり、10月12日（土）明け方から夜遅くにかけて暴風となり、非常に強い風を観測した所があった。

台風が宮城県の太平洋側に抜ける10月13日（日）未明まで強風となった。

また、台風の接近に伴い10月11日（土）朝から断続的に雨となり、台風が接近した10月12日（日）昼過ぎから夜のはじめ頃にかけては、中部、東部及び伊豆地方で猛烈な雨となった所があり、降り始めからの総降水量は、湯ヶ島で760.0ミリとなった。

沿岸では、台風の接近に伴って潮位が高くなり、気象庁潮位観測点では石廊崎、御前崎、清水港、内浦で過去最高潮位記録を更新し、石廊崎で最大潮位偏差224cmを観測した。

海上では、10月11日（土）からしけとなり、10月12日（日）には石廊崎で13メートルを超える猛烈なしけとなった。

○ 台風経路図



台風第19号 経路図（日時、中心気圧（hPa））速報解析*

*点線の経路は熱帯低気圧時の経路を示しています。

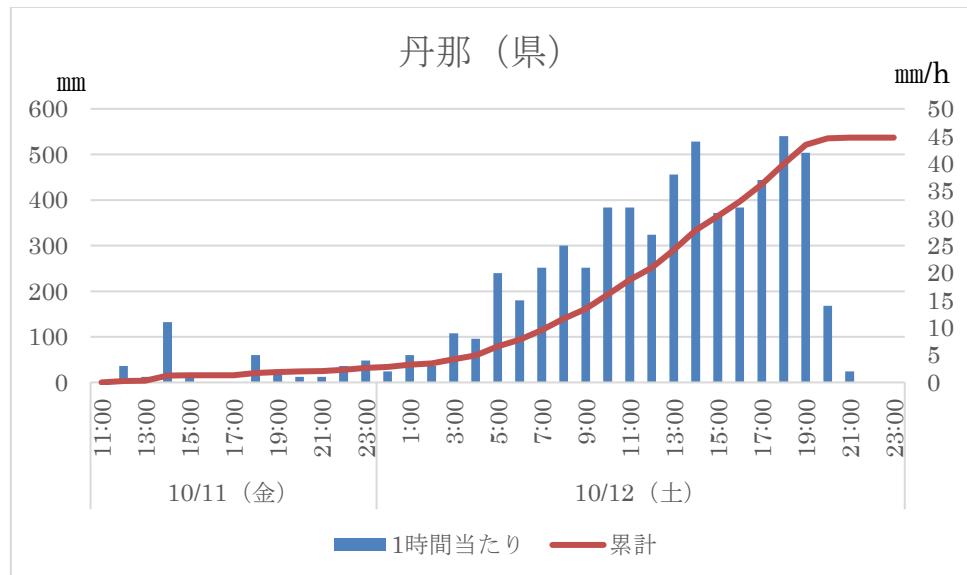


台風第19号 経路図（日時、中心気圧（hPa））速報解析 拡大図

2 降雨の状況

(1) 丹那雨量観測所（県）

1時間当たり最大降雨量 45ミリ/18:00、累加雨量 537ミリ

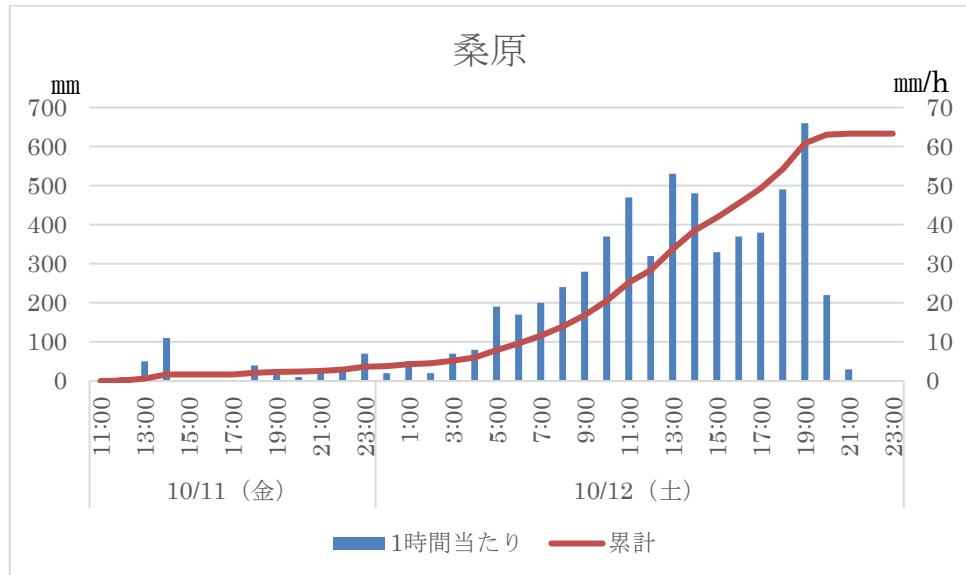


※ 平成10年8月末豪雨 累加雨量 288ミリ

今回は約1.9倍の降雨となった。

(2) 桑原雨量観測所

1時間当たり最大降雨量 66ミリ/19:00、累加雨量 633ミリ



※ 平成10年8月末豪雨 累加雨量 280ミリ

今回は約2.3倍の降雨となった。

(3) 町外の雨量観測所

ア 湯ヶ島 (伊豆市)

1時間当たり最高 55ミリ (10/12(土) 5:00)

累加雨量 753ミリ

イ 天城 (伊豆市)

1時間当たり最高 50ミリ (10/12(土) 9:00、12:00、13:00)

累加雨量 768ミリ

ウ 市の瀬 (三島市)

1時間当たり最高 32ミリ (10/12(土) 18:00)

累加雨量 315ミリ

3 河川水位の状況

(1) 狩野川

10月12日 (土)

5:40 放水路ゲート開放

19:40 徳倉水位観測所

氾濫危険(7.20m)情報発表 7.21m (19:10 時点)

21:15 徳倉水位観測所

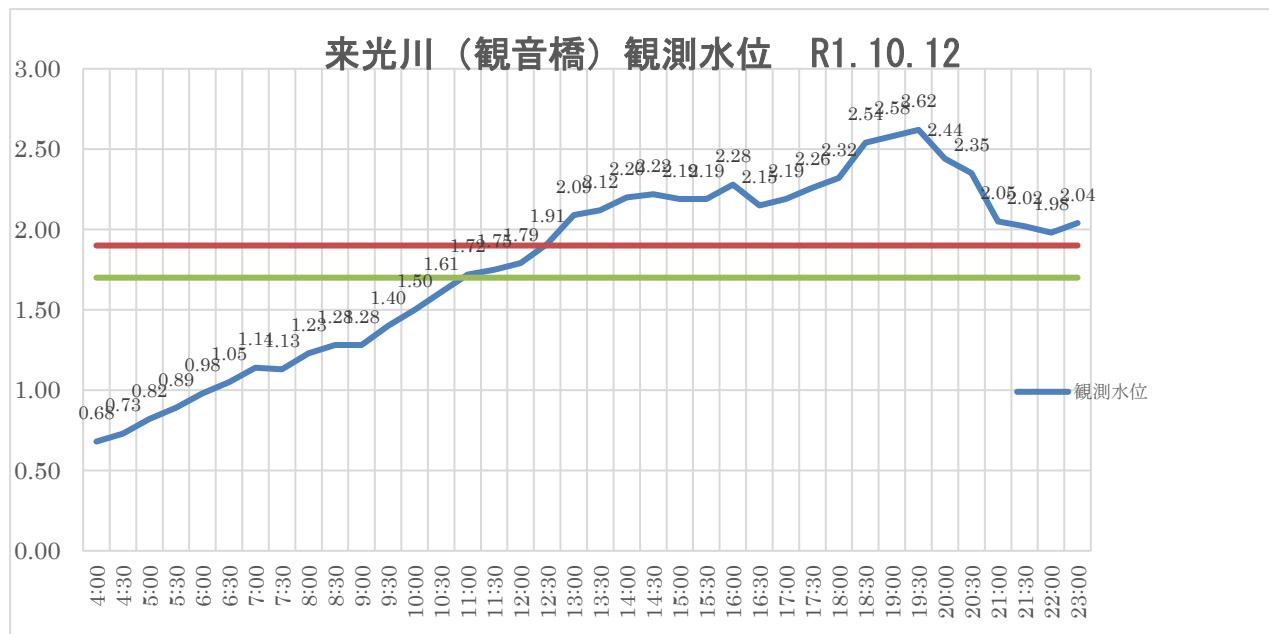
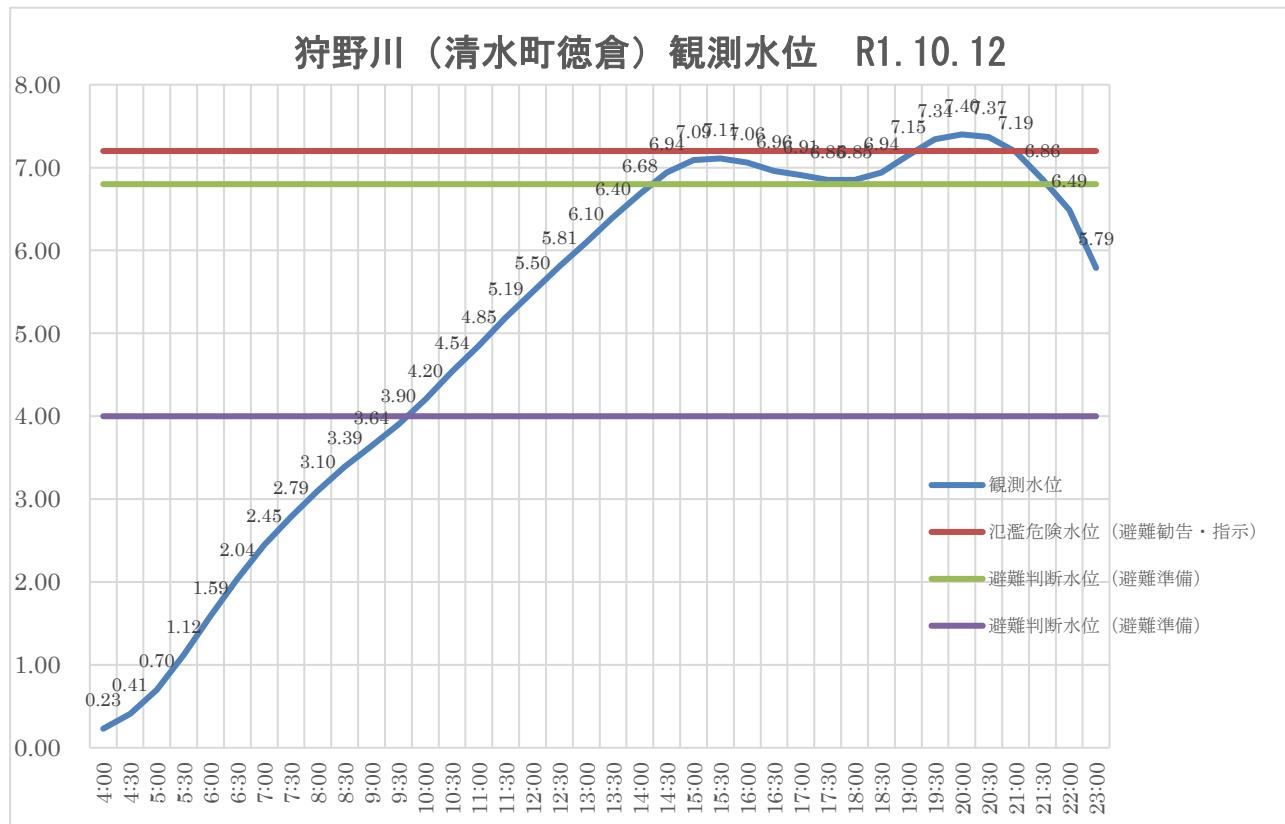
氾濫危険(7.20m)情報解除 7.19m (21:00 時点)

10月13日 (日)

11:30 放水路ゲート閉鎖

(2) 最高水位 (10月12日 (土))

ア	狩野川	徳倉	20 : 10	7.41m	(氾濫危険水位7.20m)
イ	狩野川	大仁	18 : 10	3.11m	(氾濫危険水位4.40m)
ウ	狩野川	千歳橋	18 : 40	6.41m	
エ	狩野川	古奈	18 : 40	13.46m	
オ	柿沢川	松の木橋	19 : 30	5.79m	
カ	来光川	観音橋	19 : 30	2.62m	(氾濫危険水位1.90m)
キ	来光川	蛇ヶ橋	19 : 30	7.98m	(氾濫危険水位8.45m)
ク	大場川	大場	20 : 00	7.30m	(氾濫危険水位7.60m)



II 被害の状況

1 人的被害

無し

2 物的被害

(1) 住家等被害

全壊	4棟 (住家 2棟、非住家 2棟)
半壊	3棟 (住家 3棟、非住家 0棟)
一部損壊	71棟 (住家 54棟、非住家 17棟)
床上浸水	371棟 (住家260棟、非住家111棟)
床下浸水	<u>137棟 (住家126棟、非住家 11棟)</u>
合計	586棟

(2) 地区別内訳

仁田区	17棟(一部損壊 9棟、床上浸水 4棟、床下浸水 4棟)
大土肥区	8棟(一部損壊 4棟、床上浸水 3棟、床下浸水 1棟)
柏谷区	14棟(一部損壊10棟、床上浸水 0棟、床下浸水 4棟)
畠毛区	104棟(一部損壊 1棟、床上浸水68棟、床下浸水35棟)
平井区	6棟(一部損壊 5棟、床上浸水 0棟、床下浸水 1棟)
丹那区	6棟(半壊 2棟、一部損壊 2棟、 床上浸水 1棟、床下浸水 1棟)
畠区	6棟(一部損壊 6棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
軽井沢区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
田代区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
桑原区	5棟(一部損壊 4棟、床上浸水 1棟、床下浸水 0棟)
大竹区	2棟(一部損壊 2棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
上沢区	4棟(一部損壊 3棟、床上浸水 1棟、床下浸水 0棟)
間宮区	24棟(一部損壊 5棟、床上浸水 11棟、床下浸水 8棟)
塙本区	87棟(一部損壊 2棟、床上浸水 61棟、床下浸水24棟)
肥田区	37棟(一部損壊 0棟、床上浸水 15棟、床下浸水22棟)
日守区	21棟(一部損壊 0棟、床上浸水 18棟、床下浸水 3棟)
新田区	219棟(一部損壊 0棟、床上浸水188棟、床下浸水31棟)
奴田場区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
鬱之沢区	4棟(一部損壊 1棟、床上浸水 0棟、床下浸水 3棟)
細沢区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
六本松区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
八ツ溝区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
冷川区	2棟(一部損壊 2棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
新幹線区	1棟(一部損壊 1棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
函南区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
病院区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
城山区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
柿沢台区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
白道坂区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
宝蔵台区	3棟(一部損壊 3棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
パサージュ区	1棟(一部損壊 1棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
鶴巻区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
エメラルド区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
ヒューマンヒルズ区	0棟(一部損壊 0棟、床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)
ダイヤランド区	15棟(全壊 4棟、半壊 1棟、一部損壊10棟、 床上浸水 0棟、床下浸水 0棟)

(3) 道路、河川等の被害状況

ア 調査箇所数 155件

(土砂崩落59件、河川洗掘10件、舗装の傷み7件、倒竹木12件、堆積物除去45件、橋梁亀裂1件、通行規制6件、浸水防止2件、運動公園1件、その他相談等12件)

イ 災害査定

(ア) 申請件数 31件 (道路 26件 河川 4件 橋梁 1件)

(イ) 日 程 12月 2 日 (月) 査定用設計書 作成期限
12月 2 日 (月) 復旧計画概要書 提出期限

静岡県第8次査定

12月 17日 (火) 机上 (河川 3 件)

12月 18日 (水) 実査 (道路 1 件)、机上 (道路 1 件、橋梁 1 件)

12月 19日 (木) 実査 (道路 1 件、河川 1 件)、朱入れ 5 件

12月 20日 (金) 朱入れ 3 件

静岡県第9次査定

12月 23日 (月) 机上 (道路 13 件)

12月 24日 (火) 机上 (道路 10 件) 朱入れ 6 件

12月 25日 (水) 朱入れ 12 件

12月 26日 (木) 朱入れ 5 件

(4) 町施設の被害状況

ア 木立キャンプ場

給水施設故障

イ 箱根旧街道

土砂崩れ 2 箇所 (接待茶屋付近通行止め)

ウ 仏の里美術館庭園

庭園石積崩落

エ 西部コミュニティセンター研修棟

床上浸水

オ 文化センター

大ホールエアコン故障

カ かんなみスポーツ公園

テニスコート・散水用貯水槽土砂流入

キ 肥田簡易グランド

土砂流木堆積、外トイレ浄化槽漏電

ク 道の駅

床上浸水

ケ 川の駅

河川内 (水辺広場) 土砂流木堆積

コ みのり幼稚園

床上浸水

サ 函南小学校

窓、煙突破損

シ 東小学校

門扉破損

ス 西小学校

庇破損

セ 東中学校

配管カバー、テニスコート支柱破損

ソ 湯～トピアかんなみ

雨樋脱落

タ 冷川住宅

雨漏り 3 戸

チ 堆肥生産プラント

土砂崩れ 3 箇所、建物一部損壊

ツ 災害査定（公共学校施設災害復旧事業）

(ア) 申請件数 みのり幼稚園 1件

(イ) 日 程 1月28日(火) 机上査定（予定）、朱入れ（予定）

(5) 農業関連の被害状況

ア 調査箇所数 88件

(農地53件、農道4件、林道2件、排水機場5件、施設4件、
用水路16件、治山3件、その他1件)

イ 災害査定

(ア) 申請件数 11件（農地10件、林道1件）

(イ) 日 程 11月12日(火) 林道災害復旧計画概要書 提出期限

11月29日(金) 農地災害査定用設計書 作成期限

12月4日(水) 農地災害復旧計画概要書 提出期限

12月11日(水) 農地災害机上査定

12月12日(木) 農地災害朱入れ

林道災害机上査定

12月13日(金) 農地・林道災害朱入れ

ウ 農作物被害 925a 71,219,000円

エ 施設被害 34件 68,251,000円

(6) 観光商工関連の被害状況

ア 中小企業 91件（建物、設備等の浸水被害）

イ 宿泊施設 4件（浸水被害、広域断水、設備の故障等）

ウ 観光施設 7件（土砂流入、建物の浸水被害等）

エ 観光付随施設 1件（設備等の浸水被害）

(7) 東部簡易水道等の被害状況

ア 東部簡易水道(柿田川企業局)の送水管破断等

(ア) 破断日時 10月12日(土)18:30頃 土砂崩れにより破断

(イ) 断水期間 10月12日(土)～10月20日(日)

(ウ) 断水区域 ダイヤランド、エメラルドタウン地区

(エ) 給水世帯 ダイヤランド 1,254世帯/2,077人

エメラルド 153世帯/252人

イ 田代、軽井沢、丹那地区簡易水道の送水管破断等

(ア) 破断日時 10月12日(土)16:30頃 土砂崩れにより破断

(イ) 断水期間 10月12日(土)～10月13日(日)

※一部、井出牧場のみ仮復旧工事により10月23日(水)に断水解消

(ウ) 断水区域 西方・下丹那地区

(エ) 給水世帯 西方 40世帯/100人

下丹那 50世帯/130人

(8) 停電状況

10月12日(土)

12:39頃から町内各地で停電発生

18:59 停電最大値 約5,400軒

(大竹 約200軒、大土肥 約200軒、柏谷 約1,400軒、
上沢 約400軒、軽井沢 100軒未満、桑原 約300軒、
田代 100軒未満、丹那 100軒未満、仁田 100軒未満、
畠 約500軒、畠毛 約700軒、肥田 約100軒、
日守 約200軒、平井 約1,100軒、間宮 100軒未満、
ダイヤレンド(丹那分)100軒未満、ダイヤレンド(畠分)100軒未満、)

10月13日(日)

16:57 大竹、大土肥、柏谷、上沢、軽井沢、桑原、田代、丹那、仁田、
平井地域の復旧が完了し、停電解消

III 災害応急対応の状況

1 時系列の経過

10月11日（金）

- 13:00 第一次配備（事前配備）体制
13:07 「雷、強風注意報」発表
14:30 国土交通省排水ポンプ車・照明車借用完了
15:00 災害警戒本部 開設
臨時課長等連絡会議 開催
第二次配備（警戒配備）体制 移行
15:30 **警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始 発令**
指定避難所等 開設 準備開催
(1) 保健福祉センター 16:40 開設
(2) 桑村小学校 16:55 開設
(3) 丹那小学校 16:55 開設
(4) 函南中学校 16:58 開設
(5) 東小学校 16:58 開設
(6) 農村環境改善センター 17:07 開設
17:39 「大雨、雷、強風注意報」発表
20:00 災害警戒本部会議 現状報告、今後の情報共有

10月12日（土）

- 0:18 「大雨（土砂災害、浸水害）、暴風警報」発表
3:44 龍巻注意情報 発表
5:00 消防団招集
5:34 「洪水警報」発表
6:00 災害警戒本部会議 現状報告、情報共有、今後の対応方針
7:00 第三次配備（非常配備）体制 移行
災害対策本部設置
警戒レベル4 避難勧告 発令
田方北消防署（当直指令、警防係長）参集依頼
避難勧告周知用 広報車 2台派遣
11:00 土砂災害警戒情報 発表
12:00 **警戒レベル4 避難指示（緊急）発令**
14:00 田方北消防署消防活動拠点の移転（庁舎1階町民ホール）
15:30 **大雨（土砂災害）特別警報 発表**
警戒レベル5 発令
22:20 **大雨（土砂災害）特別警報 解除**
23:33 土砂災害警戒情報 解除
23:49 大雨（土砂災害）警報 解除
24:00 消防団撤収

10月13日（日）

2:17 暴風警報 解除
2:17 洪水注意報 解除
8:00 田方北消防署消防活動拠点の移転解除
7:00 避難情報 解除
9:00以降 指定避難所等 閉鎖
　　(1) 保健福祉センター 9:00 閉鎖
　　(2) 桑村小学校 10:18 閉鎖
　　(3) 丹那小学校 9:00 閉鎖
　　(4) 函南中学校 12:00 閉鎖
　　(5) 東小学校 10:28 閉鎖
　　(6) 農村改善センター 9:40 閉鎖
10:05 保健福祉センター 全体統合避難所として再度開設
　　18世帯18人避難継続
20:04 大雨注意報 解除（全ての警報・注意報解除）

10月14日（月）

17:00 保健福祉センター 避難所閉鎖
17:00 老人いこいの家 避難所開設 1世帯2人避難

10月16日（水）

17:00 老人いこいの家 避難所閉鎖

11月18日（月）

21:00 災害対策本部 解除

2 避難所受入状況

(1) 指定避難所等 (10月12日(土)の19:00がピーク)		
ア 保健福祉センター	最大 73世帯	182名 (10/12(土)22:00)
イ 桑村小学校体育館	最大 74世帯	168名 (10/12(土)19:00)
校舎	最大 4世帯	17名 (10/12(土)18:00)
ウ 丹那小学校体育館	最大 4世帯	15名 (10/12(土)19:30)
エ 函南中学校体育館	最大246世帯	609名 (10/12(土)19:30)
オ 東小学校体育館	最大 93世帯	310名 (10/12(土)15:00)
校舎	最大 22世帯	73名 (10/12(土)19:30)
カ 農村環境改善センター	最大 17世帯	49名 (10/12(土)21:00)
計		533世帯 1,423名 (各所最大値の計)

3 排水機場稼働状況

	稼働(10/12(土))	停止	再稼働	停止
畠毛排水機場	5:25	18:10(停電)	18:45	15:00(10/13(日))
新田排水機場	7:00	13:51(水位上昇)	22:20	6:15(10/13(日))
落合排水機場	7:00	13:10(水位上昇)	22:20	6:30(10/13(日))
塚本排水機場	7:40	15:12(水位上昇)	23:45	8:00(10/13(日))
畠毛川島排水機場	5:50	18:10(停電)	5:30(10/13(日))	10:37(10/13(日))
稻妻排水機場	8:00	22:00(故障)		
蛇ヶ橋排水機場	6:36			9:30(10/13(日))
観音川排水機場	9:17			23:30(10/12(土))

4 排水ポンプ車等稼働状況

- (1) 排水ポンプ車A (国土交通省から借用)
10月12日(土) 鈴川橋上流左岸設置
- (2) 排水ポンプ車B (国土交通省から借用)
10月12日(土) 観音川排水機場設置
- (3) ポンプパッケージ (函南町所有)
10月12日(土) ひまわり保育園付近設置

5 消防団活動状況

- 10月12日 (土)
- 5:00 参集 68名
警戒、被害箇所確認、避難勧告広報、避難指示広報パトロール、
樋管操作、排水ポンプ車操作
- 24:00 撤収
- 10月13日 (日)
- 8:00 参集 30名
被害箇所確認パトロール(冠水箇所、通行可能箇所、土砂崩れ等)
- 18:00 撤収
- 10月14日 (月)
- 8:00 参集 10名
土砂崩れ箇所復旧作業
- 18:00 撤収

6 田方北消防署活動状況

- 10月12日(土)～ 10月13日(日) 風水害に伴う出動 21件
搬送人員 2名

IV 緊急・復旧支援の状況

1 住家等被害調査

(1) 1次調査 10月13日（日）～12月9日（月） 706件調査

ア	全 壊	6件
イ	大規模半壊	2件
ウ	半 壊	1件
エ	床上浸水	408件
オ	床下浸水	137件
カ	その他	152件(雨漏り等 96件、車両 14件、家具等 29件、土砂流入・崩壊等 13件)

※ 住家と車両などの複数の施設が被災した場合は、それぞれの施設を調査するため、調査件数は、り災証明、被災届出証明の申請件数よりも大きい数値となる。

アパートなど建物1棟につき、複数世帯が被災している場合があるため、被災世帯数>被災棟数となる。

(2) 2次調査 10月23日（水）～12月25日（水） 354件調査

ア	大 規 模 半 壊	2件
イ	半 壊	133件
ウ	一部損壊(準半壊)	119件
エ	一部損壊(10%未満)	100件
オ	床 上 浸 水	285件(半壊 133件、一部損壊(準半壊) 115件、一部損壊(10%未満) 37件)

※ 令和元年10月14日付け、内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（事業推進担当）より示された「令和元年台風第19号における住家の被害認定調査の効率化・迅速化に係る留意事項について」に基づき、1次調査を実施し、床上浸水については、詳細調査により被害状況を算定する2次調査が必要となるため、1次調査済みの住家の内、り災証明等交付申請があった354件の2次調査を実施した。

実施にあたり函南町職員だけでは対応が困難であったため、静岡県、県内市町（島田市、清水町、長泉町）職員の支援を受けて調査を実施した。

(3) 証明書発行状況(10月13日(日)～12月27日(金))

ア	り災証明	申請件数 424件
		発行件数 423件

イ	被災届出証明	申請件数 165件
		発行件数 163件

※ り災証明は、住家に対して発行し、被災届出証明は、住家以外の事業用資産や車両等に対して発行した。

2 災害ボランティア本部

(1) 災害ボランティア本部の設置

10月14日(月)午前9:00から

社会福祉協議会に本部を設置

10月15日(火)午前9:00から

社会福祉協議会に本部と合わせ西部コミュニティセンターにサテライト本部を設置

10月21日(月)午前9:00から

西部コミュニティセンターのサテライト本部を閉鎖し、社会福祉協議会設置の本部で対応

11月8日(金)

11月1日(金)以降ニーズが無くなつたため本部閉鎖。

(2) ボランティアニーズの受付

社会福祉協議会の災害ボランティア本部及び西部コミュニティセンターのサテライト本部にてニーズの受付

10月14日(月)～11月1日の延べ受付件数 107件

(3) 災害ボランティアの受付・活動状況

社会福祉協議会の災害ボランティア本部及び西部コミュニティセンターのサテライト本部にて災害ボランティアの受付

10月14日(月)～10月31日の延べ受付人数 212人

212人のボランティアにより122班を組織し、107件のニーズに対応した。

(4) 地区別活動実績

畠毛 12件 災害ごみ出し、家具運び、被害電化製品の撤去

平井 1件 断水による水運び

間宮 5件 庭の整理、畳の撤去、災害ごみ出し

塚本 25件 庭の整理、畳の撤去、石灰まき、床下の泥かき

肥田 12件 災害ごみ出し、家具運び、被害電化製品の撤去、
石灰まき

新田 41件 畳上げ、撤去、部屋の片づけ、災害ごみ出し、
用水路の流木撤去

八ツ溝 1件 畳の撤去、災害ごみ出し

パサデイカハイツ 2件 家財の移動、部屋の掃除

冷川団地 1件 自分で設置した目隠しネットの交換

ダイヤラント 7件 畳の撤去、部屋の片づけ、災害ごみ出し、水運び、
外階段の掃除

合 計 107件

3 断水地域支援状況

- (1) 対象施設 湯～トピアかんなみ 入浴支援
マリンスパあたみ(10月19日から熱海市と相互利用)
- (2) 対象者 ダイヤランド、エメラルド地区の断水世帯
- (3) 利用実績 湯～トピアかんなみ
(支援時間15:00～21:00(入浴時間))
10月13日(日)～10月22日(火) 1,708人
(内熱海市民34人)
マリンスパあたみ(函南町民の利用者)
10月19日(土)～10月22日(火) 10人

4 健康支援(被災者の電話、窓口対応)

- (1) 期間 10月24日(木)～10月31日(木)
- (2) 内容 電話相談 97件
窓口相談 10件

5 健康福祉ニーズ調査訪問

- (1) 期間 11月6日(水)～11月14日(木)
- (2) 内容 床上浸水、半壊、全壊世帯から就園前の乳幼児のいる世帯(電話にて状況調査済)を除いた全世帯に訪問調査を実施
- (3) 訪問実績 258世帯(内不在117世帯)

6 消毒用消石灰の配布

- (1) 期間 10月13日(日)～11月8日(金)
- (2) 内容 床上浸水世帯 1袋(20kg)/世帯
床下浸水世帯 0.5袋(10kg)/世帯
- (3) 配布実績 255件 20kg×372袋

7 災害発生廃棄物の対応

- (1) 町が設置した仮置場
- | | |
|------|--|
| ア 期間 | 10月13日(日)～10月18日(金) |
| イ 場所 | 函南小学校 第2グラウンド |
| ウ 受入 | 548世帯/1,054台 |
| エ 数量 | (ア) 家具等の粗大ごみ 212.79t
(イ) 小型家電 6.90t
(ウ) リサイクル家電 9.75t
(エ) 金属類 4.95t
(オ) 疊・木材 8.60t |

(2) 地区が設置した仮置場

ア	期 間	10月13日(日)～10月18日(金)
イ	地 区	新田区 3か所、 番毛区 2か所、 丹那区 1か所
ウ	数 量	(ア) 家具等の粗大ごみ 230.88 t
		(イ) 小型家電 1.38 t
		(ウ) リサイクル家電 9.41 t
		(エ) 金属類 4.92 t
		(オ) 疊・木材 21.52 t

(3) ごみ焼却場・リサイクルプラザ

ア	期 間	10月19日(土)～12月28日(火)
イ	受 入	157台 (125台+32台) 家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物
ウ	数 量	(ア) 可燃ごみ 20.66 t
		(イ) 不燃ごみ 11.09 t

(4) 災害廃棄物の総量

ア	数 量	(ア) 家具等の粗大ごみ 443.67 t
		(イ) 小型家電 8.28 t
		(ウ) リサイクル家電 19.16 t
		(エ) 金属類 9.87 t
		(オ) 疊・木材 30.12 t
		(カ) 可燃ごみ 20.66 t
		(キ) 不燃ごみ 11.09 t
		合計 542.85 t

8 断水に伴う給水活動

(1) 支援団体 (陸上自衛隊、6市2町 計9団体 給水車延べ14台)

ア 陸上自衛隊第34普通科連隊 給水車5台、指揮車1台

10月14日(月)～10月17日(木)正午

イ 沼津市 給水車1台

10月13日(日)～10月20日(日)午後5時

ウ 富士宮市 給水車1台

10月13日(日)～10月20日(日)午前11時

エ 静岡市 給水車1台

10月14日(日)午後～10月20日(日)午前11時

オ 焼津市 給水車1台

10月14日(日)午後～10月20日(日)午前11時

カ 三島市 給水車1台

10月17日(木)～10月20日(日)午後5時

キ 下田市 給水車2台

10月17日(木)～10月20日(日)午後5時

- ク 河津町 給水車 1台
10月17日(木)～10月20日(日)午後5時
- ケ 東伊豆町 給水車 1台
10月17日(木)～10月20日(日)午後5時

(2) 支援物資

ア 提供団体 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 静岡支社
ベンディング沼津支店

イ 種 別 ミネラルウォーター(森の水だより)

ウ 数 量 420本(2ℓ×6本×70箱)

エ 受 援 日 10月17日(木)

オ 配 布 日 10月19日(土)、20日(日)給水箇所にて配布済み

9 寄付金

- (1) 一般寄付金 13件 1,818,901円
- (2) ふるさと納税 221件 3,125,000円
- (3) 寄付金総計 234件 4,943,901円

10 見舞金

- (1) 12月9日(月)受領
全国町村会、静岡県町村会、他県町村会
- (2) 12月16日(月)受領
全国町村議会議長会、静岡県町村議会議長会、他県町村議会議長会
- (3) 見舞金総計 1,140,000円

11 支援物資

ア 提供団体 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社静岡支社

イ 種 別 ミネラルウォーター(森の水だより)

ウ 数 量 420本(2ℓ×6本×70箱)

V 国の支援等

1 災害救助法の適用

- (1) 適用基準 災害救助法施行令第1条第1項第1号
(2) 適用日 10月12日
(3) 適用決定日時 10月14日16時30分
(4) 適用市町 函南町、伊豆の国市（県内1市1町）
14都県390市区町村

2 災害救助法に基づく応急救助

(1) 避難所設置

- 指定避難者の開設、運営に対する人件費、資器材
ア 費用 7,842,724円
イ 繰替支弁金概算払い 令和2年3月（予定）

(2) 飲料水の供給

- 土砂崩れによる断水により飲料水の供給に要した人件費、資器材
ア 費用 3,416,021円
イ 繰替支弁金精算払い 令和2年度

(3) 住宅の応急修理

- 住家が半壊等の被害を受け、日常生活を営むことが困難な者に対する補修費用

- ア 相談受付件数 121件
イ 申込受付件数 124件（内取り下げ3件）
（内大規模半壊1件 半壊84件、
一部損壊（準半壊）36件）
ウ 費用 26,411,020円
エ 繰替支弁金概算払い 令和2年3月（予定）

(4) 学用品の給与

- 床上浸水以上で教科書等に被害のあった児童、生徒数

ア 被害実績

- (ア) 小学生 教科書支給 4人、学用品支給 13人
(イ) 中学生 教科書支給 0人、学用品支給 1人
(ウ) 高校生 0人
イ 費用 42,005円
ウ 繰替支弁金概算払い 令和2年3月（予定）

3 被災者生活再建支援法の適用

- (1) 適用基準 被災者生活再建支援法施行令第1条第1号
(2) 適用日 10月12日
(3) 適用市町 函南町、伊豆の国市（県内1市1町）

4 被災者生活再建支援法に基づく支援内容

- | | |
|-----------|---|
| (1) 対象世帯 | 全壊、半壊解体、長期避難、大規模半壊世帯、敷地被害解体 |
| (2) 世帯数 | 全壊 2世帯、半壊解体 1世帯、大規模半壊 1世帯 |
| (3) 支援金 | 全壊 3,750,000円、半壊解体 750,000円
大規模半壊 1,125,000円 |
| (4) 支援金総計 | 5,625,000円 |

5 災害弔慰金支給法に基づく災害援護資金の貸付け内容

- | | |
|-----------|--|
| (1) 対象世帯 | 災害救助法が適用される被害を受けた世帯 |
| (2) 世帯数 | 一部損壊（準半壊）床上浸水 68cm 1世帯
一部損壊（準半壊）床上浸水104cm 1世帯 |
| (3) 貸付金 | 世帯主の負傷なし、家財の損害あり 1,500,000円
世帯主の負傷なし、家財の損害あり 1,300,000円 |
| (4) 貸付金総計 | 2,800,000円 |

6 函南町災害弔慰金支給条例に基づく災害見舞金の支給内容

- | | |
|-----------|--|
| (1) 対象世帯 | 全壊、大規模半壊、半壊、一部損壊（準半壊、10%未満）
床上浸水 |
| (2) 世帯数 | 全壊 2世帯
大規模半壊、半壊 119世帯
一部損壊（準半壊、10%未満）、床上 121世帯 |
| (3) 支援金 | 全壊 100,000円、大規模半壊、半壊 3,420,000円
一部損壊（準半壊、10%未満）、床上 2,220,000円 |
| (4) 支援金総計 | 5,740,000円 |

7 激甚災害法による激甚災害指定

- | | |
|-----------|--|
| (1) 適用措置 | 本激 |
| (2) 閣議決定 | 10月29日（火） |
| (3) 公布・施行 | 11月1日（金） |
| (4) 措置概要 | ア 公共土木施設等の災害復旧国庫補助率の嵩上げ
イ 農地等の災害復旧国庫補助率の嵩上げ
ウ 中小企業者等への資金繰り支援
エ その他
(公立社会教育施設、小災害債の元利償還金需要額算入等) |

8 國土交通省の支援

- | | |
|----------|---------------------|
| (1) 派遣元 | 沼津河川国道事務所 |
| (2) 派遣人数 | 延べ3名 |
| (3) 派遣期間 | 10月12日（土）～10月14日（月） |
| (4) 受援業務 | 断水地域の給水活動 |
| (5) 活動拠点 | 災害対策本部 |

9 陸上自衛隊の支援

- (1) 派遣部隊 第34普通科連隊
- (2) 派遣人数 延べ120名
- (3) 派遣期間 10月14日(月)～10月17日(木)正午
- (4) 受援業務 断水地域の給水活動
- (5) 活動拠点 災害対策本部、函南運動公園管理棟・駐車場

10 静岡県の支援

- (1) 情報連絡員
 - ア 派遣人数 延べ24名
 - イ 派遣日 令和元年10月17日(木)～10月31日(金)
 - ウ 受援業務 災害対応連絡調整
- (2) ふじのくに災害復旧支援隊(土木分野)
 - ア 派遣人数 3名
 - イ 派遣日 10月24日(木)～11月29日(金)
 - ウ 受援業務 道路河川等の災害査定事務支援
- (3) ふじのくに災害復旧支援隊(農地、林道、治山分野)
 - ア 派遣人数 農地1～3名、林道2名、治山2名
東部農林事務所に常駐(待機)
 - イ 派遣日 10月21日(月)、23日(水)、25日(金)、29日(火)～31日(木)、
11月1日(金)、5日(火)、8日(金)、12日(火)、14日(木)
 - ウ 受援業務 農地等の災害査定事務支援
- (4) 災害救助法による応急修理
 - ア 派遣人数 1名／日 延べ19名
 - イ 派遣日 11月6日(水)～11月29日(金)
 - ウ 受援業務 町の応急修理体制の確立と書類審査支援等
 - エ 県職員応援 6名
 - オ 市町応援 静岡市 1名 沼津市 1名 焼津市 1名

(5) 住家等被害認定調査

- ア 派遣人数 1名～2名 (延べ6名)
イ 派遣日 10月23日(水) 2名
10月24日(木)、10月25日(金) 各1名
10月29日(火)、10月30日(水) 各1名
ウ 受援業務 被害認定調査
エ 市町応援 島田市 述べ10名、清水町 述べ4名、長泉町 述べ2名

(6) 健康福祉ニーズ調査

- ア 派遣人数 2名～3名 (延べ9名)
イ 派遣日 11月11日(月) 3名
11月12日(火)、11月13日(水) 各2名
ウ 受援業務 保健師による健康福祉ニーズ調査

11 活動毎の支援

(1) 災害救助法による応急修理

- ア 応援団体 静岡県、静岡市、沼津市、焼津市 4団体
イ 応援人員 延べ19名
ウ 内訳
(ア) 静岡県 延べ13名 (各1名、11月7日(木)のみ2名)
11月 6日(水)～ 11月 13日(水)
11月 20日(水)～ 11月 25日(月)
11月 28日(木)～ 11月 29日(金)
(イ) 静岡市 延べ2名 (各1名) 11月 14日(木)～ 11月 15日(金)
沼津市 延べ2名 (各1名) 11月 18日(月)～ 11月 19日(火)
焼津市 延べ2名 (各1名) 11月 26日(火)～ 11月 27日(水)

(2) 住家等被害認定調査

- ア 応援団体 静岡県、島田市、清水町、長泉町 4団体
イ 応援人員 延べ22名
ウ 内訳
(ア) 静岡県 延べ6名 10月23日(水)～10月30日(水)
(イ) 島田市 延べ10名 10月24日(木)～10月30日(水)
(ウ) 清水町 延べ4名 10月23日(水)～10月25日(金)
(エ) 長泉町 延べ2名 10月25日(金)、10月30日(水)

(3) 給水活動

- ア 応援団体 陸上自衛隊、6市2町(沼津市、富士宮市、静岡市、焼津市、三島市、下田市、河津町、東伊豆町) 9団体
イ 応援車両 給水車 延べ14台
ウ 応援人員 延べ216人

工 内 訳

(ア) 陸上自衛隊	延べ120人	10月14日(月)～10月17日(木)
(イ) 6市2町	延べ 96人	
a 沼津市	延べ16人	10月13日(日)～10月20日(日)
b 富士宮市	延べ16人	10月13日(日)～10月20日(日)
c 静岡市	延べ14人	10月14日(月)～10月20日(日)
d 焼津市	延べ14人	10月14日(月)～10月20日(日)
e 三島市	延べ8人	10月17日(木)～10月20日(日)
f 下田市	延べ12人	10月17日(木)～10月20日(日)
g 河津町	延べ8人	10月17日(木)～10月20日(日)
h 東伊豆町	延べ8人	10月17日(木)～10月20日(日)

12 静岡県災害対策士業連絡会の支援

(1) 派遣日時	令和元年11月18日 (月) 午前9時～午後5時
(2) 受援場所	函南町役場 1階町民ホール
(3) 受援業務	被災された方の生活再建に関する相談
(4) 相談件数	14件
(5) 派遣人数	30人

内訳 : 弁護士会	9人
行政書士会	3人
土地家屋調査士会	1人
建築士会	4人
建築士事務所協会	3人
建築家協会	2人
社会保険労務士会	1人
技術士会	3人
公認会計士協会	1人
税理士会	3人